

高知家全体で

令和5年

1/29

(日)

子どもの生きる力を育む いのちの教育を考えるシンポジウム

9:30~12:30

(受付9:00~)

高知家

高知家の現状とシンポジウムの目的

高知家の子どもたちの現状は、H28年度10代『人工妊娠中絶率』ワースト4位、『非行率』H28年度全国3.3%・高知県4.2%、『再非行率』（全国31.7%・高知県37.3%）です。また、高知県の『児童虐待相談件数』は、受付件数515件・対応件数349件（H27年度）「生活保護世帯・児童養護施設・ひとり親家庭」の子どもたちの割合は、12.4%（全国8.0%）など非常に厳しい現状にあります。子どもの生活もエコチル調査から3歳児の場合、全国で7%、高知県では10%の子どもが推奨睡眠時間（10~13時間）に足りていない状況です。

この現状について、高知家の**地域・教育・福祉・医療**がまずは一緒になって考えてみませんか？そこから、子どもたちの生きる力を育むための関りの手がかりを一緒に見つけていきましょう。

*出典：高知県地域福祉部・高知県警本部・平成27年高知県ひとり親家庭実態調査・エコチル調査

時間	内容	シンポジスト
9:30~9:40	挨拶 司会：3職能生きる力を育むいのちの教育検討委員会 委員長 関正節	
9:40~10:00	座長：東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科教授 渡会睦子先生	
10:00~10:20	性に関する指導の手引きを作成・導入後の報告（案） 資料提供	高知県教育委員会 保健体育課：廣田志保先生 代行 関正節
10:20~10:40	高知県の思春期保健の取組 ～思春期相談センター「PRINK」～	高知県子育て支援課 母子保健・子育て支援室チーフ 山本和栄
10:40~11:00	地域保健師における、子どもの自己肯定感を高める活動	香南市役所 健康対策課 保健師 朝倉さち
11:00~11:10	休憩	
11:10~12:20	・シンポジストへの質問等 ・シンポジストと参加者の皆さんで、高知家の子どもたちの生きる力を育むには、今の高知にどのような課題があり、その解決への糸口は何か、皆さんで知恵をしばって語り合ってみましょう。 ・座長 まとめ	
12:20~12:30	挨拶：高知県看護協会 会長 藤原房子	



休憩時間中、スライドショーで「いのちに寄り添う私たち（保健師・助産師・看護師）の生きる力を育むいのちの教育」の一部をご紹介します



受講料：会員 1,100 円 非会員 2,200 円 申込締切：令和5年1月16日(月)

Web および集合研修可

対象者：地域・教育・福祉・医療で取り組む生(性)教育に関心のある方

研修番号：09 3職能「生きる力を育むいのちの教育」③

研修番号をお間違いなくお願いします

申し込み方法は、看護協会ホームページをご参照ください



高知県看護協会 3職能生きる力を育むいのちの教育検討委員会主催